ソニー・ホンダモビリティ、Tesla、BYD の EV 開発戦略

－講　師－　　株式会社知財ランドスケープ　代表取締役社長　CEO
弁理士　AIPE 認定　シニア知的財産アナリスト　山内　明　氏

日　時　**2024 年５月８日（水）**　午後１時～５時３０分
受講方法　会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信（２週間、何度でもご視聴可）
会　場　SSK セミナールーム　東京都港区西新橋2－6－2　ザイマックス西新橋ビル4F

［重点講義内容］

自動車業界では電動化の潮流下、Tesla の時価総額が圧倒的首位となる等、勢力図が大きく変わろうとしている。Tesla 以外の主役候補としては、中国 EV 市場で Tesla から首位を奪った BYD、自動運転技術開発リーダたる Waymo、後発ながら異彩を放つ Apple、話題のソニー・ホンダモビリティが挙げられる。これら 5 社を対象とし、各社特徴、戦略を炙り出した上で、将来予測までも解説する。

ソニー・ホンダモビリティ（AFEELA）、Tesla、BYD、Waymo、Apple の特徴の総論として AI への傾注が 4 社、センサフュージョンへの傾注が 3 社確認され潮流といえる。各社の特徴は以下の通り。

AFEELA は、短期的にはソニー損保による自動運転車保険上市、中長期的にはソニーのセンサフュージョン/エンタメ/メタバースとホンダのスマートホームとの融合が予測。Tesla は、カメラ方式×AI で進化した自動運転技術/統合的熱マネジメント/快適性追求/デザイン志向等が強みといえ、EV 競争のリーダで当面在り続けると予測。BYD は、e-Platform3.0（ブレードバッテリ内蔵）×デザイン戦略（メタバース時代先取り）を訴求点とした台頭が予測。Waymo はセンサフュージョン×AI×Map で自動運転開発競争のリーダで在り続けると予測される。Apple は、エンジニア/工業デザイナ協働による快適性追求や既存製品とのシナジ志向の UI 開発を強みとするダークホース。

＜ソニー・ホンダモビリティ（AFEELA）＞
【ポジション】両社シナジに期待大、自動運転 EV の枠を超えてスマートホーム・シティも射程内
1. ホンダ編　－自動運転関連の切り口での分析　－グリッド（V2G）の切り口での分析
2. ソニー編　－センサフュージョンの切り口での分析　－AI の切り口での分析
－フロントウィンドウ全面 GUI の採用可能性検討　－メディアディスプレイの採用可能性検討
3. ソニー・ホンダモビリティ製 EV の将来予測

＜Tesla＞
【ポジション】EV 市場リーダに相応しい総合力、カメラ方式に拘る（LiDAR フリー）も死角無し
4. HVAC/熱マネジメント分野　**5. 自動運転/AI 分野関連分析**
6. 車両ハードの関連分析　**7. Tesla の分析結果と将来予測**

＜BYD＞
【ポジション】e-Platform3.0（ブレードバッテリ内蔵）×デザイン戦略（メタバース時代先取り）
8. EV 分野における BYD の脅威　**9. 角型車載二次電池（ブレードバッテリ）の構造細部/保守への傾注大**
10. バッテリを含む加熱冷却システム/熱マネジメントへの傾注大
11. 急速充電の現実解としてのマルチガンへの傾注大　**12. デザイン力の源泉分析**
13. BYD の分析結果まとめと将来予測

＜Waymo＞
【ポジション】Map 情報発明者群の充実で突出し、完全自動運転の技術開発競争をリード
14. 自動運転関連の切り口での分析　－完全自動運転志向　－LiDAR 分野の先駆性
15. マップ情報の切り口での分析　**16. 発明者の切り口での分析**
17. Waymo の分析結果まとめと将来予測

＜Apple＞
【ポジション】メタバース時代先取り製品シナジ志向大のダークホース
18. ソフト関連分析　－自動運転分析　－通信関連分析
19. ハード関連分析　－サスペンション等編　－シート編　－ウィンドウ、ドア編
20. Apple の分析結果と将来予測
21. 質疑応答／名刺交換

ＰＲＯＦＩＬＥ　山内　明（やまうち　あきら）氏

大学、大学院では機械制御工学を専攻し、大手メーカでの開発業務、大手特許事務所での特許出願権利化業務、商社系知財戦略ベンチャーやシンクタンクでの知財コンサルティングの業務に従事する。シンクタンク時代に IP ランドスケープ実践に役立つ知財情報戦略を確立し、互教の精神で啓発活動と手法改良に努める。現在は、IP ランドスケープ専業の（株）知財ランドスケープの代表を務めつつ、最新手法 IP ランドスケープ 3.0 実践によるビジネスコンサルティングに取り組んでいる。2019 年には JAPIO 理事長賞（活用研究功労者）を受賞。2020 年には IAM Strategy 300、2021 年以降、IAM Strategy 300 Global Leaders に毎年選出される。近著:「EV 未来予測　世界 5 社の開発戦略」（2024 年、日経 BP 社）

●受　講　料　各受講方法　1名につき　55，000円（税・レポート代込）
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降　44，000円(税・レポート代込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金　22，000円（税込）で承ります。
※プレミアム会員様はレポート代（11，000円）がかかります。

●お申込方法　二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図（会場受講のみ）を郵送致します。
お申込み後、5営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
（セミナー会場にて受講される方は、受講証を当日ご持参下さい）
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、**「開催1週間前まで」**にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。

●お支払方法　請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。（遅れる場合はご相談下さい）

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。

■ライブ配信について
＜1＞Zoom にてライブ配信致します。
＜2＞お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について
＜1＞開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
＜2＞お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
＜3＞動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

5月8日（水）　「AFEELA、Tesla、BYD の EV 開発戦略」　申込日　月　日

貴 社 名	
所 在 地	〒　　○印をお付けください（ご自宅 ・ お勤め先）

いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。（アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。）

□ 会場受講	□ ライブ配信	□ アーカイブ配信

氏 名（フリカナ）		所属部署・役職	
ＴＥＬ	（　　）　－	ＦＡＸ	（　　）　－
Ｅ－mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

いずれかの□に必ず✔をお入れ下さい。（アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。）

□ 会場受講	□ ライブ配信	□ アーカイブ配信

氏 名（フリカナ）		所属部署・役職	
ＴＥＬ	（　　）　－	ＦＡＸ	（　　）　－
Ｅ－mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。　K

通信欄	

●E-mail アドレス登録受付＆ご紹介キャンペーン実施中〔図書カード（500円）を進呈いたします〕
□セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✔を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には図書カード（500円）を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご郵送先（貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職）をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓

■主催（お申込み・お問い合せ先）**株式会社 新社会システム総合研究所**
お申込み受付 **FAX ０３－５５３２－８８５１**
〒105-0003　東京都港区西新橋2－6－2　ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850／E-mail：info@ssk21.co.jp／URL：https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。　２４２０７－Ｖ